

こんにちは

2017年1月7日 (新年号) NO. 490

日本共産党品川区議会議員



# 鈴木ひろ子 です

鈴木ひろ子事務所 中延2-11-7 TEL3783-8833  
日本共産党区議団控え室 TEL5742-6818

このニュースについてのご意見、  
ご要望をお寄せください。

## 安倍改憲許さない! 9条守る! 2018年

# 平和・福祉守る政治へ

今年もみなさんと一緒にがんばります



白石たみお都議と7名の区議員



羽田新ルート・巨大道路反対、保育園・特養ホーム増設、障害者福祉の充実など大きな運動に

昨年の都議選で白石都議の再選、総選挙では希望の党と民進党の合流という野党共闘を壊す大逆流を乗り越えて新しい時代を開く共闘の足場をつくりました。今年は、安倍政権の改憲発議許さない、羽田新ルート撤回、社会保障充実など、この品川から市民と野党の共同を広げ、希望ある政治へ。

品川区長・区議補選の年。  
新ルート撤回、暮らしを守る  
共同の歴史的な勝利をめざす

市民が声をあげ、政治を動かす。品川でも様々な分野で住民運動が大きく広がっています。



12月10日第12回羽田新ルート反対のパレードに125名参加

## 「羽田新ルート計画は撤回を」の声大きく広がる

12月10日の第12回新ルート反対パレードには125人が参加（表面写真）。10月9日イベントホールでの集会は340人の参加者で会場が溢れました。国交省交渉も繰り返し行われ、国会・都議会・区議会で、無謀でずさんな計画の実態が浮き彫りになっていきます。



区議会では、羽田新ルート撤回を求める請願に対して、自民、公明、民進が反対、これだけ大きな運動になっている区民の声に背を向けています。12月7日の最終本会議では、「見直し求める請願」に共産党と生活者ネットが賛成討論し、無所属議員と合わせ、区議の2/3に当たる12人が請願に賛成しました。

今年区長・区議補選、来年は区議本選です。羽田新ルートは区長や区議会が反対すれば止められます。住民運動の力で区政を変える年にしましょう。

## 今年4月保育園16園増設 住民運動が力に、さらに待機児ゼロへ

昨年4月も保育園に申し込んで入れなかった子どもは約1000人にも。請願運動が繰り返され、共産党は請願に賛成するとともに、すべての議会で「待機児ゼロ実現のため、区が認可保育園の増設をすべき」と論戦。こうした取り組みで今年16園の認可保育園増設を実現させることができました。待機児ゼロへご一緒に声をあげましょ

## 特養ホーム - 昨年開設、さらに来年も、老健施設-いよいよ2カ所目が今年開設

今年、区内2カ所目の老人保健施設が北品川に開設。特養ホームは、一昨年の平塚橋に続き、昨年は上大崎特養ホームが開設、さらに来年は、南品川に開設予定です。

34回にも上る請願運動と議会での論戦が区の方針を切り替えさせました。しかし、待機者は460名超、まだまだ足りません。さらなる増設に力を合わせましょう。

**品川区立上大崎特別養護老人ホーム**  
(昨年6月開設。目黒駅から徒歩3分。特養ホーム102床・全室個室ユニット、ショートステイ38床)

**北品川老人保健施設 (御殿山小学校隣)**  
(老人保健施設100床、病院130床、通所リハビリ30名など)

う。保育士の待遇改善、保育の質の確保にも全力で取り組みます。

## 障害者福祉、当事者が声を上げ前進

「品川の障害者福祉を考える会」が区議会に出した「計画策定時における当事者の参画機会の確保」を求める請願が全会一致で採択。品川区が行わなかった障害者へのニーズ調査を次回から行う、希望する団体からの意見聴取の場をつくる、計画策

定の委員会の公開などが実現。その後も委員会の傍聴制限の撤廃、資料配布、パブコメの期間延長、計画素案の希望者への配布などが実現しました。今後、23区で最低レベルのグループホームや就労継続Bなどの施設の増設、希望するサービスが受けられる相談支援など、当事者の皆さんと共に取り組みを進めます。

安倍自公政権による介護、医療、死活保護などの改善が狙われています。人権が尊重され、安心の社会保障へ、みなさんと一緒に全力で頑張ります。

## 国保・介護学習会

1/27 (土) 午前10時～

荏原第5区民集会所 (第1集会室)

講師：谷本諭 (共産党中央委員会政策委員)

報告：鈴木ひろ子 (共産党区議会議員)

阿部名保子 (品川の障害者福祉を考える会)

主催：品川の医療と介護をよくする会

あたたかい品川区政をつくるみんなの会